



校長室だより

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和7年3月19日

第41号

3月18日(火)卒業式

※今回はオール「卒業式」特集です！(HPも是非ご覧ください)

前日の悪天候からは打って変わり、春の日差しに満ちた素晴らしい晴れの門出の日となりました。17名の6年生が村椿小学校を巣立っていきました。一番嬉しかったのは、卒業生の表情が皆生き生きとしていたことです。卒業証書を受け取る顔、きびきびとした起立、礼。「おめでとう」の声かけに「ありがとうございます」と返事する声。そして「お別れの言葉」のセリフ。どれも卒業の節目を前向きに捉えて式に臨んでいることが伝わりました。そして、在校生の立派な参加態度にも感動しました。



私は式辞の中で「卒業生に伝えたいこと」として主に3つのことを話しました。以下はその要旨です。

一つ目は、「夢をもつ力を大切にしてほしい」ということです。先日、ラジオミュで皆さんの「ぼくの夢・わたしの夢」が放送されました。皆さんの夢がすべてそのまま実現すればもちろん素晴らしいことですが、これからの出会いを通して夢が少しずつ変わっていく人もいるでしょう。何らかのきっかけを通して全く違う新たな夢を抱き始める人もいるでしょう。大事なのは、「どんなときも夢をもつこと」です。夢をもつことで、自分の道に一筋の光が差し、前を向いて進む元気がわいてきます。

二つ目は、「今すべきこと、今できることを具体的に行い、続ける」ということです。まずは目の前のことにしっかりと向き合い、少しでも具体的な行動に移すことです。勉強、スポーツ。しっかりと集中し、無心で取り組むこと、その一つ一つの積み重ねが自分自身を高めてくれます。継続は力です。

三つ目は「失敗や回り道を恐れないでほしい」ということです。日々新たなことに挑戦を続けていく人間にとって、失敗はつきものです。たとえ取り返しのつかないように思える大きな失敗や挫折を経験したとしても、生きてさえいれば、また歩き出すことができます。その失敗から大切なことを学ぶことができます。そしてその失敗を懐かしい思い出や笑い話として振り返ることができる日が来ます。皆さんには、これから大いに失敗し、大いに悩み、試行錯誤や回り道を繰り返しながらも自分の道を豊かで味わい深いものに作り上げていってほしいと願います。



卒業式の後には6年生としての最後の学級の時間、その後は全校での「門出の会」でした。最後まで、全校で卒業式の晴れの門出を祝うことができ、本当によかったです。



10:20AM
担任の先生からの「賞詞」。毎日の成長の姿を見続けたからこそその温かいメッセージが一人一人に贈られました。



11:00AM
保護者会制作の「卒業記念動画」の視聴。大スクリーンで感動作を味わいました。



11:30AM
これからもお元気で！ みんなで「万歳！」

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()

3月の短歌「卒業」 ※全校から49首集まった中から一部を紹介します

- 小学校ここで過ごすのあとわずか 一日一日大切にす (6年K・Y)
- 楽しかった短歌や計算思い出だ もうないのかと悲しく思う (6年I・R)
- 送る会かざり付けにも手をぬかず とどいてほしい感謝の気持ち (5年M・D)
- ありがとう朝の登校楽しかった 卒業しても思い出むねに (4年Y・K)
- 雪がとけ春が近づく村小に六年生の思い出たくさん (3年S・R)
- 六年生みんなにえがありがとう 中学校でもがんばってね (2年I・E)
- おくるかい六年生につたえたい「ありがとう」と「がんばってね」を (1年N・H)
- 信じてるみんなの未来は明るいと 自分を信じて一歩ずつ進め (6年担任 石井先生)



卒業生の「ぼくの夢・わたしの夢」 (ラジオミュー 3/13 放送より) ※聞き取った内容の要約です

- A・Rさん…ヒカキンさんのようなYouTuberになってみんなを笑わせたいです。自分もYouTubeで元気になることがあるからです。真剣に取り組むことが大事だと思います。
- I・Sさん…アクション俳優のスーツ・アクターになりたいです。CGに頼らずに迫力のある映像ができればいいと思うからです。
- I・Rさん…バレーボールの日本代表になりたいです。全国大会に2回出場し、「絶対にもっと上手くなるよ」とも言ってもらい、自信ができました。一日一日の練習を大切にしたいです。
- U・Yさん…医療関係の仕事をしたいです。自分も看護師さんに優しくしてもらったことがあります。障害や病気で困っている人を安心させてあげたいと思います。
- O・Hさん…スキーのパトロール隊になって人助けをしたいです。スキーの技能だけではなく医師や救急救命士などの資格が必要と聞いているので、中学校でもたくさん勉強したいです。
- O・Sさん…ネイリストになりたいです。ネイルをしていると熱中できます。自分のお店を開いてたくさんのお客さんに来てほしいです。
- K・Yさん…太鼓をどうやったらもっと上手に叩けるかを極めたいです。「太鼓の達人」の世界大会で優勝した「ひーらぎ」さんはかなり努力をしたそうです。見習いたいです。
- T・Sさん…YouTuberになって面白い動画を作ってみんなを笑わせたいです。ゲーム実況のドブル社とも共演したいです。
- T・Rさん…自衛隊か消防士になってたくさんの命を守りたいです。能登の地震の時、人々を救うために必死に声をかけながら働いておられる姿がかっこいいと思いました。
- N・Yさん…イラストレーターになりたいです。3年生の時、チョウの絵を見て「こんな透明感のある絵を自分も描きたい」と思いました。デジタルだけでなく水彩、油彩にも挑戦したいです。
- N・Kさん…ゲームクリエイターになりたいです。ゲームを楽しむうちに、画面がどうやって動いているのかが気になり始めました。数学の力なども必要だと思うので、まずは勉強を頑張ります。
- N・Yさん…お掃除屋さんになりたいです。父の話を聞いてかっこいいと思いました。知識を身に付け、高いところやたくさんの人が使う場所などをきれいにして、人々を笑顔にしたいです。
- M・Yさん…自分の絵の力を成長させたいです。たとえば1つのスタンプを作るのにも8つの絵が必要なので大変ですが、完成すると楽しいです。
- M・Aさん…医療関係の仕事に就き、人々を助けたいです。能登半島地震の時、困っている人を優しく支える医療関係者の方々の姿を見て尊敬しました。
- M・Yさん…歯科衛生士になりたいです。自分自身、小さい頃から歯の矯正をして自分に自信ができました。歯科衛生士の仕事を通して人を笑顔にしたいです。
- Y・Tさん…具体的な職業はまだ考えていませんが、家族のために頑張りたいと思います。どんなときも自分を励まし優しくしてくれる家族に恩返しをしたいです。
- Y・Aさん…美容師になりたいです。髪を切りながら優しく話しかけてくれる美容師さんにあこがれました。お客さんの似合う髪型にカットしてあげたいです。

<おまけのひとりごと>式辞の最後には保護者の皆様に向けて、卒業証書の浄書を私が担当させてもらったことを盛り込んでお話ししました。名前の一文字一文字の意味や音の響きなど、お子さんが生まれたときのご家族の喜びと願いが名前に込められていると感じたからです。ちょうど「3月の短歌：卒業」の作品としてそのことを私が詠んでいたのも、「祝辞」でPTA会長さんもその歌のことを取り上げてくださいました。「両親が名前に込めた意味思い一文字一文字証書に記す 紀子」 図らずも式辞と祝辞の内容がリンクしました(笑)。肝心の卒業証書の字はというと、さほど上手には書けませんでした。そこところはご容赦願います。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()